かけはし

第６８号
令和８年９月２４日

団長要望事項
『本質を見極めよ』
『信頼を獲得せよ』

駐屯地司令
要望事項
『地位と共に』

web site

第26期一般陸曹候補生課程及び令和8年度自衛官候補生課程修了式
第47普通科連隊長離着任
混成団各種訓練
中部方面混成団最先任上級曹長交代行事
混成団ナンバーワン戦士
駐屯地隊員家族の日

第２６期一般陸曹候補生課程及び令和８年度自衛官候補生課程

～信頼、励まし、支え合った3カ月～

中部方面混成団は、令和８年６月27日に大津駐屯地、６月28日に松山駐屯地において、第27期一般陸曹候補生及び令和８年度自衛官候補生に対する修了式を各駐屯地で挙行した。

中部方面混成団（団長　野口　紀幸　１等陸佐）は、「混成団長として諸官に「常に挑戦せよ」「同期を大切にせよ」の２点を要望し、常に前向きに自己の限界に挑戦し、仲間である同期を信頼し、励まし合い、助け合いながら幾多の困難も乗り越え、いかなる状況においても任務を完遂するための自衛官としての基礎を身に着けたものと認めます。

諸官が、駐屯地を巣立ち、陸上自衛官として職種のプロとなるべく、新隊員後期課程に向かいます。「事に臨んでは危険を顧みず、身をもって責務の完遂に努めもって国民の負託に応える。」この宣誓を胸に抱き、我が国の平和と独立を守る自衛隊の使命を全うするため引き続き挑戦し続けてください」と訓示した。

本課程を修了した新隊員たちは各職種に分かれ、それぞれの駐屯地で行われる新隊員特技課程により専門的な知識・技能を修得していく。









各種訓練等の記録

















第４７普通科連隊長離・着任

第12代連隊長妹尾１佐は、令和８年８月１日付で離任され、教育訓練研究本部（目黒）へ転出された。



令和８年８月３日、海田市駐屯地において第13代第47普通科連隊長岡本　宗典１等陸佐の着任式を挙行した。

岡本連隊長は、要望事項を「実行」「信頼」とし、第47普通科連隊の今後の更なる発展と充実に向けた力強い抱負及び決意を述べた。

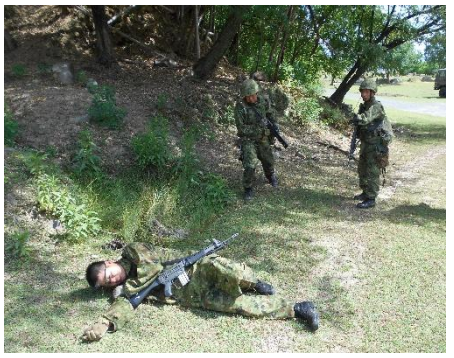


H 6	第8戦車大隊	（玖　珠）
H10	偵察教導隊	（富　士）
H13	幹部学校付	（目　黒）
H15	富士学校機甲科部	（富　士）
H17	東北方面総監部防衛部	（仙　台）
H19	陸上幕僚監部運用支援・情報部	（市ケ谷）
H21	陸上幕僚監部防衛部	（市ケ谷）
H23	第13偵察隊長	（出　雲）
H24	幹部学校付	（目　黒）
H25	富士学校機甲科部戦術班長	（富　士）
H27	第3普通科連隊長	（名　寄）
H29	中央即応集団司令部報道官	（座　間）
H30	陸上総隊司令部報道官	（朝　霞）
R 元	第14旅団司令部幕僚長	（善通寺）
R 4	京都地方協力本部長	（京　都）
R 6	自衛隊札幌病院総務部長	（真駒内）
R 8	現　職	（海田市）



第47普通科連隊　連隊長
１等陸佐　岡本　宗典
生年月日 S44.12.18（56歳）
出身：兵庫県
職種：機甲科
93B(防大37期)

第４陸曹教育隊（陸曹上級課程）





第４陸曹教育隊上級陸曹教育中隊は、滋賀里訓練場において第二一八期陸曹上級課程野外勤務訓練を実施した。

この訓練は、個人の基礎的動作やチームによる連携要領を習熟させ、任務遂行能力を身につけることを目的とし、分隊教練である負傷者の後送、ドローン・ＵＡＶ等の飛来時の対応、非拘束者の取扱い等の状況が学生たちに付与された。

学生たちは、付与された状況に対する迅速かつ確実な対応が求められる中、これまで訓練で培った知識・技能を十分に発揮し、相互に連携を図りながら任務を遂行した。

第４９普通科連隊野営訓練





第49普通科連隊は、第５次連隊野営を実施した。本訓練は市街地訓練場において電動ガンを使用して、実際に弾が飛び交う状況を模した中での実戦的な訓練であり、訓練招集された即応予備自衛官と常備自衛官が一致団結して、連隊戦闘戦技訓練隊であるインストラクターチームと対戦した。状況間「撃たれる」という恐怖心が高まる中「どうすれば勝てるのか」「自分は被弾せず相手を倒せるか」を各人が考えながら、連隊長要望事項である「勝ちにこだわり敗けないを追求」を具現するため、闘争心を燃やして訓練を実施し練度向上を図った。

混成団ナンバーワン戦士



普通科連隊（上曹）の部

第４７普通科連隊第４中隊
１等陸曹　中　野　　彰



普通科連隊（中曹）の部

第４７普通科連隊第１中隊
２等陸曹　松　室　洋　平



普通科連隊（初曹）の部

第４７普通科連隊第４中隊
３等陸曹　中　田　直　樹



教育部隊（上曹）の部

第１０９教育大隊第３１４共通教育中隊
陸曹長　吉　丸　雅　也



教育部隊（中曹）の部

第１０９教育大隊第３１５共通教育中隊
２等陸曹　涌　嶋　ひまわり



教育部隊（初曹）の部

第１０９教育大隊第３１４共通教育中隊
３等陸曹　野　澤　輝　充

中部方面混成団 最先任上級曹長交代行事







陸上自衛隊大津駐屯地は、令和８年７月31日に中部方面混成団最先任上級曹長交代行事を実施した。

離任する最先任上級曹長　岡部准尉のこれまでの功績に感謝するとともに、新たに着任した最先任上級曹長　小島准尉を中心に一致団結し、これからも中部方面混成団の歴史と伝統を継承していく。

駐屯地隊員家族の日









大津駐屯地は、令和８年８月６日、びわ湖大花火大会に合わせて駐屯地隊員家族の日を設定した。

毎年８月に実施している隊員家族の日は、隊員家族及び日頃からお世話になっている方々を招待し、大津駐屯地で花火を見ながら楽しく過ごしてもらうことを目的として実施している。

駐屯地各部隊が、各々の場所で家族及び招待者と楽しく談笑しながら花火鑑賞を心待ちにしていた。花火大会は予定通りに開始されたものの、強風のためドローンショーよりも先に花火が打ちあがってしまった。しかしながら、びわ湖上が約１万２０００発の花火で彩り鮮やかに埋め尽くされ感動を生んだ。その後、ドローンショーが描く幻想的な光のアートに圧倒されつつ花火大会は終了した。

来場された方は、「来て良かった。」「花火きれいでした。」「ドローンショー感動しました。」との声が多数あった。大津駐屯地は隊員家族の日を通じ、ご来場された方々に駐屯地に対する理解と親近感を醸成し、隊員の益々の士気高揚と団結強化を深めていく。